

豊かな実績・確かな信頼

Manol

都市再生機構保全工事指定資材

ドクターQ (ライト) セット品

速硬
軽量

RLモルタル

- RLモルタルは特殊軽量骨材の配合により一度に厚塗りができます。
- 欠損部の補修に最適なポリマーセメントモルタルです。
- UR都市機構が定める品質判定基準に適合する製品です。



荷姿

13kgP缶

混和液：3kg
粉体：2kg×5袋

練上り量
約8ℓ

標準型 または 促進型

特長

- 一発厚塗りが可能 (約25~30mm厚)
- 速硬化性 (可使時間約30分、20℃)
- コテ切れが良い
- 接着力が強い

用途

- モルタル・コンクリートの欠け補修
(鉄筋腐食部、壁面、庇、あげ裏、パラペット、サッシ廻りなど)
- クラック補修、しごき補修等

仕様

	粉体	混和液
外観	灰色粉末	乳白色液体
主成分	急硬セメント、骨材等	アクリルエマルジョン
混合比	2kg	0.48~0.55kg

種類	気温	硬化時間(指触乾燥)
標準型	20℃	約2時間
促進型	20℃	約1時間

性能試験 SI単位からの換算: 1N/mm²×10.1972≒10.2kgf/cm²

性能試験	試験結果	品質基準値*
単位容積質量	1.58	1.8以下
凝結時間 (分)	60	300以内
長さ変化 (%)	0.091	0.15以下
接着強さ (N/mm ²)	材令18時間	0.9
	材令7日	1.3
曲げ強さ (N/mm ²)	材令18時間	3.4
	材令7日	6.0
	材令28日	7.3
圧縮強さ (N/mm ²)	材令18時間	12.7
	材令7日	22.4
	材令28日	26.5
吸水率 (%)	3.6	15 以上
耐久性 (接着強さ) (N/mm ²)	1.09	1.0 以上

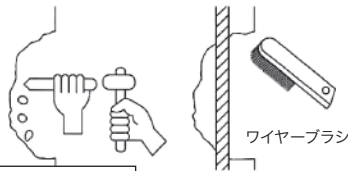
日本建築仕上材工業会登録	
登録番号	0404075
放散等級表示	F☆☆☆☆
問合せ先	http://www.nsk-web.org/

* UR都市機構 保全工事共通仕様書 登録集「速硬軽量モルタル(RL)」

施工方法

工程1～2

- ① ●劣化(ぜい弱部)の除去 ●露出鉄筋の錆の除去



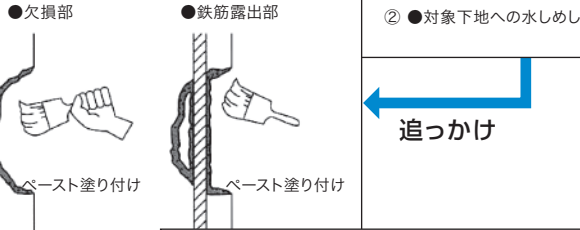
工程1: 下地処理

- ・剥落の恐れがある浮き、ぜい弱部分はハンマーなどでハツリ取りし、清掃する。
- ・露出した鉄筋の錆は、ワイヤーブラシ・サンドペーパーなどで除去する。

工程2: 水しめし

- ・ハケでモルタル・コンクリート下地に水しめしを行なう。

工程3



工程3: 防錆処理 (メンテペースト塗り)

- ・マノールSBRボンドペーストの粉体と混和液を下表のとおり混練りし、鉄筋露出部・下地面にハケで塗布する。

マノールSBRボンドペーストの調合		練上り量
粉体	混和液	
15kg	5kg	約10ℓ

養生: 1～2時間
(指触乾燥)

工程4 ※ゴム手袋必着

- 下地にこすりつける ●平滑に仕上げる



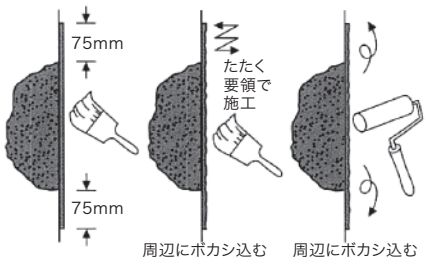
工程4: RLモルタルの充填

- ・RLモルタルの粉体と混和液を下表のとおり混練りし、こすりつける要領で塗り込み、続いてコテで平滑に仕上げる。
- ・塗り厚は約25～30mmを限度とし、大きな欠損(300mm×300mm以上)では落下防止のため、ステンレスアンカーピン及びステンレス線を併用する。

RLモルタルの調合		練上り量
粉体	混和液	
2.0kg	0.48～0.55kg	約1.6ℓ

工程5 ⑧周辺健全部とのパターン合わせ

- ハケによる場合 ●ローラーによる場合



- ① 平滑仕上げ: 追っかけ
- ② パターン合わせ: 5時間以上

工程5: 塗り継ぎ処理

A 平滑仕上げの場合

- ・RLモルタルの混和液をハケに含ませ、追っかけ施工する。(塗り幅: 75mm)

B パターン合わせをする場合 [メンテペースト塗布]

- ・ハケによるパターン合わせの場合、軽くたたく要領で周辺部の仕上げパターンにそろえる。(塗り幅: 75mm)
- ・ローラーによる場合、砂骨ローラーで転がして調整する。

使用上の注意

- RLモルタルは速硬性があるので、可使用時間(約30分/20℃)内に使い切る量を混練してください。
- 雨天時または気温5℃以下のときは施工をさけてください。
- 混和液は水でうすめないうで使用するしてください。

PL法に基づく記載

粉体製品

混和液

分類	セメント系プレミックスモルタル
△注意	・目に入ると炎症を起こすことがあります。取扱う際は保護眼鏡を使用する等、目に入らないようにしてください。
取扱上の注意事項	・皮ふに触れると炎症を起こすことがあります。取扱う際は保護手袋(ゴム手袋等)を使用する等皮ふに触れないようにしてください。 ・舐めないでください。炎症を起こすことがあります。 ・作業する時は、保護マスクを着用してください。 ・子供の手の届かない所においてください。 ・使用する時は、標準配合を厳守してください。
応急処置	・目に入った場合は、清潔な水で15分間洗浄し、医師の診断を受けてください。 ・皮ふに付着した場合は、圧搾空気吹き飛ばした後、水で洗浄してください。 ・飲み込んだ場合は、水でよく口の中を洗い、直ちに医師の診断を受けてください。
保管方法	・他の容器に小分けして保管しないでください。 ・湿気厳禁。 ・直射日光を避け屋内で保管する。
廃棄上の注意	・都道府県知事許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託して処理する。

用途	セメント混和剤 セメント関連以外には、絶対に使用しないでください。
△注意	・飲まないでください。他容器(ジュース・コーラ等の缶、ビン類)に移し変えると誤飲する事があります。
取扱上の注意事項	・目に入ると炎症を起こす事があります。取扱う際は保護眼鏡を使用する等、目に入らないようにしてください。 ・皮ふに触れると炎症を起こす事があります。取扱う際は保護手袋(ゴム手袋等)を使用する等皮ふに触れないようにしてください。 ・製品自体は、不燃性ですが水分が蒸発した後の乾燥物は、可燃性となりますので注意してください。 ・子供の手の届かない所に置いてください。 ・使用する際は、標準使用量を厳守してください。
応急処置	・目に入った場合は、清潔な水で15分間洗浄し、医師の診断を受けてください。 ・皮ふに付着した場合は、ぬるま湯または水を流しながら洗浄する。 ・飲み込んだ場合は、水でよく口の中を洗い、直ちに医師の診断を受けてください。
保管方法	・他の容器に小分けして保管しないでください。 ・凍結、直射日光を避け屋内で保管する。保管時の温度は、5℃以下及び40℃以上とならないようにする。 ・皮張り防止のため、使用後は密封して貯蔵する。
廃棄上の注意	・都道府県知事許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託して処理する。



セメント混和・助材総合メーカー
株式会社 マノール
<http://www.manol.co.jp/>

本社・東京営業所 / 〒120-0047 東京都足立区宮城2-4-16 TEL.03(3927)1331 FAX.03(3927)1334
福島営業所 / 〒960-8075 福島県福島市下野寺字遠原3-2 TEL.024(591)1131 FAX.024(591)1127
盛岡営業所 / 〒020-0122 岩手県盛岡市みたけ2-1-17 TEL.019(641)1131 FAX.019(641)1332
大阪営業所 / 〒535-0005 大阪府大阪市旭区赤川2-1-26 TEL.06(6927)3132 FAX.06(6927)3130

特約店